

【お知らせ】

■教会総会（予算）について

例年2月末に開催していますが、今年は3月26日の実施を予定しています。コロナ禍が落ち着いて対面で実施できるようにお祈りください。

新年度の計画と予算作成など準備に忙している役員兄姉の靈肉が支えられ聖靈の導きがあるようにお祈りください。

■礼拝説教について（2月、3月）

今週の水曜日22日は、教会暦の「灰の水曜日」。受難節（レント）が始まります。イエス様の十字架を覚え、御救いにあずかった恵みを感謝しましょう。

《説教箇所》

29日	ルカ	4章1～13節
5日	ルカ	9章28～43節
12日	ビリピ	2章1～11節



【外部集会の】案内】

第62回 日本ケズィック・

コンベンション

日程 2月21日（火）～23日（木）

会場 ウエスレアン・ホーリネス教団

淀橋教会

テーマ 神に選ばれた聖なる者

講師 イアン・コフィ師

ルース・コフィ師

デビッド・オルフォード師

永井信義師

鎌野善三師

※25日、26日はYouTubeで配信されます。

No.46 2023・2・19

「わたしはあなたがたを孤児にはしておかずに、あなたがたのところに、また帰つて来る。もうしばらくすれば、世はもはやわたしを見ることができなくなるが、あなたがたはわたしに会える。わたしが生きるので、あなたがたも生きて来るからである。」

（ヨハネ福音書十四章十八、十九節）ジョン・ウェスレー聖書注解によると

今朝の説教の中心となる聖句は右記です。

「イエスは生きておられる」。私たちが御靈に

あって靈的に生きて来ると、主にお会いし、お交わりができるようになるのは、「わたしが生きるので、あなたがたも生きて来る」からと

言われています。この一事こそ『キリストのし

もべとして真に価値ある生活（生き方）ができる。これが、私たちが真に生きる道、生涯突きとめるべき真理であり、マスター（熟知）す

べき大切な最優先事項だということです。

「私にとつて生きることはキリスト、死ぬことは益です」とはパウロの告白です。福音に生きる私たちは、イエスが遣わされた『聖靈は人の心中に入り、その人の靈を生き生きとさせてくださる』。これこそが、主が備えられた信仰

何にかして埋めようとする葛藤が人生です。

2、そんな心を埋めて満たすものは何か。

第一に、岸辺に立たれたイエスです。目的は、

ご自身が生きていることを知らせることです。

1、弟子たちの苦惱する姿。

第一に、湖畔に坐すイエスです。目的は弟子たちの心の癒しと交わりの回復です。

イエスは「私が生きるので、あなたがたも生きてくる」と言われた。「悲しみの人で、病を知り」人間の心理を熟知している主は、まず食事を備えます。その間に発せられた言葉は二度

かにイエスを悲しませたか。絶望と悲嘆の中で、弱さ、失敗、過ちに心を痛め苦しむ彼らへの配慮が心の癒しに向かいました。私たちも主に触れる時、生きておられる主の愛に心が開かれて行きます。（英）

「わたしはあなたがたを孤児にはしておかずに、あなたがたのところに、また帰つて来る。もうしばらくすれば、世はもはやわたしを見ることができなくなるが、あなたがたはわたしに会える。わたしが生きるので、あなたがたも生きて来るからである。」

（ヨハネ福音書十四章十八、十九節）ジョン・ウェスレー聖書注解によると

今朝の説教の中心となる聖句は右記です。

「イエスは生きておられる」。私たちが御靈に

あって靈的に生きて来ると、主にお会いし、お交わりができるようになるのは、「わたしが生きるので、あなたがたも生きて来る」からと

言われています。この一事こそ『キリストのし

もべとして真に価値ある生活（生き方）ができる。これが、私たちが真に生きる道、生涯突きとめるべき真理であり、マスター（熟知）す

べき大切な最優先事項だということです。

「私にとつて生きることはキリスト、死ぬことは益です」とはパウロの告白です。福音に生きる私たちは、イエスが遣わされた『聖靈は人の心中に入り、その人の靈を生き生きとさせてくださる』。これこそが、主が備えられた信仰

2月19日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時 荻野牧師 美名子姉
会衆賛美 聖歌220(1, 2, 4)
会衆賛美 鹿のように

主の祈り
交 読 詩篇46篇10節
礼拝祈祷
使徒信条
聖書朗読 ヨハネの福音書
聖書朗読 ヨハネの福音書
会衆賛美 聖歌654
会衆賛美 聖歌654
説 教 湖畔での親交
祝 禱 聖歌376
祝 禱 聖歌376
報告 田中 英 師
報告 田中 英 師
後奏 感謝祈祷
後奏 感謝祈祷

会衆賛美	ヨハネの福音書
説 教	14章16～19節
祝 禱	21章1～14節
報告	田中 英 師
後奏	感謝祈祷

【招詞（主の招きのことば）】
詩篇46篇10節
「やめよ。知れ。わたしこそ神。わたしは國々の間であがめられ地の上であがめられる。」アーメン

【本日の予定】
■礼拝映像ネット配信 9時から
■第1礼拝後、第2礼拝後
会堂清掃

■役員会 3階 13時30分～
■バイブルカフェ 12時15分～
■会長会 牧師室 10時15分～
■小学科ホザナ礼拝 3階 10時半
お話し 林修養生

■第2礼拝
禮拝祈祷 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階 報告 司会者
献金祈祷 会場 司会者
報告 会場 司会者
受付 司会者

【次週礼拝説教】荻野牧師
ルカの福音書 4章1～13節
「荒野の四十日」

【特別企画～池上散策～】
池上梅園とキリスト墓地】
日 程 2月26日(日)午後
参 加 費 500円(お弁当、飲み物、
梅園入園料など)

まだまだ冷たい風に春が待ち遠しく感じられます。教会周辺でも梅の開花が目に付くようになりました。大田区のホームページによれば、梅園の様子は先週半ばに全体では五分咲き。毎年2月下旬からが見ごろなので、来週は楽しめそうです。

週間天気予報では、26日は晴れか曇りの見込みです。気温は上がらないようですから、参加の際には温かい装いでお出かけください。

昼食を食べるのは現地が望ましく、現在調整中です。この時期、それなりに混んでいるようです。場所が借りられない場合には、教会でお弁当を食べてから出発します。

【トルコ・シリア大地震緊急支援】
死者数がトルコとシリアで合わせて4万人を越えました。まだ増加の見込みで心が痛みます。報道されると、左記の諸団体による活動がされています。現地の様子を見ると、甚大な被害の様子に呆然とします。

そうしたなかで、キリスト教諸団体の救援活動、支援活動が行われています。クリスチヤン新聞の報道や日本福音同盟(JEA)の知らせによると、左記の諸団体による活動がされています。・ワールド・ビジョン
・ハンガーゼロ
・オペレーションブレッシング
・ヨーロッパ福音同盟
・トルコ福音同盟

宣教部では、2月中に緊急支援として、①ワールド・ビジョン、②ハンガーゼロ、③日本福音同盟援助協力委員会(ヨーロッパ福音同盟を通じてトルコ福音同盟に送金)の3団体に対して、災害支援基金から各5万円ずつを送金します。その後は、皆さまからお寄せいた支援献金を合わせて世界宣教金から継続的に支援献金を送金します。

【本日の礼拝奉仕者】
■第1礼拝
礼拝祈祷 林修養生
聖書朗読 司会者
献金1階 報告 司会者
配信 林修養生

【支援献金について】
礼拝堂に支援献金箱を設置しています。志のある方は御献げください。被災者のコメント(抜粋)
「建物が倒壊するのを見ました。近所の人々はみんな良い人で支え合って暮らしていました。多くの人々の死を目の当たりにしました。町は被害を受けました。多くの建物が倒壊しき残ったのは4人に1人でした。人々は逃げまどい、ある人はスリップさえ履いておらず、ある人はわが子にさえ手が回りませんでした。建物の外に逃れた人もいましたが、その家族は瓦礫の下敷きでした。誰も助けることができませんでした。とても辛く、まるで世界の終りのようでした。

震災以降、私は体調が悪くなり、薬局に通り続けています。避難場所があつて、子どもたちが無事でいてくれる。それだけでいいんです。私と子どもたちが過ごせる避難場所があればほかには何もないません。」